

重要な会計方針等の記載及び貸借対照表等に関する注記

- 1 継続事業の前提に関する事項
該当事項ありません。
- 2 資産の評価基準及び評価方法
 - (1) 満期保有目的の債権の評価基準及び評価方法
償却原価法（定額法）
 - (2) 有価証券の評価基準及び評価方法
時価のないもの…移動平均法による原価法
 - (3) 棚卸資産の評価基準及び評価方法
最終仕入原価法
- 3 固定資産の減価償却の方法
 - (1) 有形固定資産
定率法を採用しています。なお、1998年4月1日以降取得した建物（附属設備を除く。）及び2016年4月1日以降取得した建物附属設備並びに構築物については、定額法を採用しています。
 - (2) 無形固定資産
定額法を採用しています。
- 4 引当金の計上基準
 - 貸倒引当金
債権の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権については法人税法の規定による法定繰入率により、貸倒懸念債権については個別に回収可能性を勘案し、回収不能見込額を計上しています。
 - 賞与引当金
職員の賞与支給に備えるため、支給見込額の当期負担分を計上しています。
 - 退職給付引当金
職員の退職給付に備えるため、退職金規程に基づく期末自己都合要支給額により計上しています。
 - 役員退職慰労金引当金
役員の辞任に伴う退職慰労金に備えるため、役員慰労金規程に基づき、期末役員退職慰労金要支払額を計上しています。
- 5 消費税及び地方消費税の会計処理の方法
税込経理方式を採用しています。
- 6 その他計算書類の作成のための基本となる重要事項
 - (1) 補助金の会計処理
補助金等については、受け取った会計年度に一括して収益計上しています。なお、固定資産を購入する目的で受取った補助金等のうち、対象となる固定資産について法人税法上の圧縮記帳が認められている場合であっても、圧縮記帳は行っていません。
 - (2) 貸倒引当金
前々会計年度末日の負債総額が200億円未満であることから、法人税法における貸倒引当金の繰入限度相当額を計上する簡便的な処理を採用しています。

(3) リース取引の処理方法

前々会計年度末日の負債総額が200億円未満であることから、リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引にかかる方法に準じた会計処理を採用しています。

(4) 退職給付引当金

前々会計年度末日の負債総額が200億円未満であることから、簡便法による期末自己都合要支給額を退職給付債務とする処理を採用しています。

7 重要な会計方針を変更した旨等

該当事項ありません。

8 資産及び負債のうち収益業務に関する事項・収益業務からの繰入金の状況に関する事項

(1) 資産および負債のうち収益業務に係るもの

	金額 (千円)
資産	215,491
負債	1,629

(2) 収益業務からの繰入金の状況

	前期末残高 (千円)	当期繰入額 (千円)	当期元入額 (千円)	当期末残高 (千円)
繰入額	△128,500	5,888	7,312	△129,925

9 担保に供されている資産に関する事項

(1) 担保に供されている資産

建物	1,892,853 千円
土地	533,640 千円

(2) 担保に係る債務

長期借入金 (1年以内返済予定を含む) 1,398,283 千円

10 法第51条第1項に規定する関係事業者に関する事項

(1) 個人である関係事業者

種類	氏名	職業	関係事業者との関係	取引の内容	取引金額 (千円)	科目	期末残高 (千円)
理事	有田 矩明	医師	理事長	当法人の借入金 に対する債務被 保証(注1)	357,000	—	—
理事	有田 きえ	法人 役員	副理事長	当法人の借入金 に対する債務被 保証(注1)	357,000	—	—

取引条件及び取引条件の決定方針等

(注1) 当法人は、借入に対して理事長有田矩明及び理事有田きえより債務保証を受けています。

なお、保証料の支払は行っていません。

1 1 重要な偶発債務に関する事項
該当事項ありません。

1 2 重要な後発事象に関する事項
該当事項ありません。

1 3 その他医療法人の財政状態又は損益の状況を明らかにするために必要な事項

(1) 基本財産

	前期末残高 (千円)	当期増加額 (千円)	当期減少額 (千円)	当期末残高 (千円)
土地	65,657	-	-	65,657

(2) 賃貸借処理したファイナンスリース取引にかかる注記

前々会計年度末日の負債総額が 200 億円未満であることから、所有権移転外ファイナンス・リース取引については賃貸借処理を採用しています。

リース料総額

医療用器械備品	46,354千円
その他の器械備品	16,375千円
車両運搬具	52,142千円
計	114,871千円

未経過リース料期末残高相当額

医療用器械備品	25,464千円
その他の器械備品	7,366千円
車両運搬具	25,406千円
計	58,236千円

(3) 満期保有目的の債券

内訳	帳簿価額 (千円)
地方債	400,000

(注) 当法人が所有する満期保有目的の有価証券は上記のみであり、すべて時価を把握することが極めて困難と認められる金融商品です。

(4) 減価償却累計額

期末減価償却累計額 3,536,319千円

法人名 社会医療法人 共栄会

※医療法人整理番号

所在地 北海道札幌市白石区川下577番8

貸借対照表
(2022年3月31日現在)

(単位：千円)

資産の部		負債の部	
科目	金額	科目	金額
I 流動資産	3,130,732	I 流動負債	657,899
現金及び預金	2,381,724	買掛金	52,837
事業未収金	726,340	一年内返済予定長期借入金	258,568
たな卸資産	20,594	未払金	78,977
前払費用	3,603	未払費用	118,290
その他の流動資産	2,806	未払法人税等	.70
貸倒引当金	△ 4,335	未払消費税等	3,129
II 固定資産	3,640,497	預り金	20,446
1 有形固定資産	2,583,099	賞与引当金	114,793
建物	1,930,083	その他の流動負債	10,789
構築物	34,547	II 固定負債	2,545,623
医療用器械備品	12,645	長期借入金	1,439,715
その他の器械備品	48,945	退職給付引当金	346,725
車両及び船舶	0	役員退職慰労引当金	733,750
土地	556,878	その他の固定負債	25,433
2 無形固定資産	7,514	負債合計	3,203,522
ソフトウェア	5,612	純資産の部	
電話加入権	1,902	科目	金額
3 その他の資産	1,049,885	I 積立金	3,567,708
有価証券	407,000	設立等積立金	50,000
保険積立金	641,785	繰越利益積立金	3,517,708
その他の固定資産	1,100	純資産合計	3,567,708
資産合計	6,771,229	負債・純資産合計	6,771,229

法人名 社会医療法人 共栄会

所在地 北海道札幌市白石区川下577番8

※医療法人整理番号

損 益 計 算 書
(自 2021年 4月 1日 至 2022年 3月 31日)

(単位：千円)

科 目	金 額	
I 事業損益		
A 本来業務事業損益		
1 事業収益		4,101,832
2 事業費用		3,766,565
本来業務事業利益		335,266
B 附帯業務事業損益		
1 事業収益		569,715
2 事業費用		577,344
附帯業務事業損失		△ 7,630
C 収益業務事業損益		
1 事業収益		26,438
2 事業費用		14,648
収益業務事業利益		11,790
事業利益		339,427
II 事業外収益		
受取利息	514	514
III 事業外費用		
支払利息	17,325	17,325
經常利益		322,616
IV 特別利益		
固定資産売却益	68	68
税引前当期純利益		322,684
法人税・住民税及び事業税	70	70
当期純利益		322,614